

質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No. 1

| 質 疑 要 旨 | 要 答 弁 者 |
|---|--|
| <p>1 地方自治体の本来の在り方について</p> <p>(1) 新型コロナ封じ込めについて</p> <p>ア 補正予算では、検査の無料化や検査事業者の検査ブースの整備に20億円が計上されているが、具体的な内容と根拠を聞く。</p> <p>イ 医療機関や高齢者施設での面会制限について、国や県の方針はどうか。</p> <p>ウ 県をまたぐ移動での面会は、陰性証明により制限が緩和されるのか、この場合の検査は無料となるのか。</p> <p>(2) 暮らし・経済対策について</p> <p>ア 「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」の申請受付期間の延長等の周知はどのように行っているのか、県内の申請件数、支給決定件数、金額と併せて聞く。</p> <p>イ 市町と協力し、「福祉灯油」を実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>ウ 燃料費高騰の実情をつかみ、地元中小企業への助成制度を検討すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 生活保護の申請権を侵害することのないよう、市町に対し、助言や職員研修の機会などを設ける必要があると考えるがどうか。</p> <p>(4) 国民健康保険の未就学児均等割の軽減策拡充について</p> <p>ア 県内の対象者数と県の負担額の見込みを聞く。</p> <p>イ この機会に独自の上乗せや対象年齢の拡充を市町と協力して実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(5) 看護師の処遇改善について</p> <p>ア 看護師の賃金の実態をどう認識しているのか。</p> <p>イ 賃金の実態を反映した賃上げになるよう、国へ要望すべきと考えるがどうか。</p> <p>(6) 地域医療構想の見直しについて</p> <p>ア 昨年度の「病床機能転換事業費補助金」の対象として削減された病床数はどれだけか、補助金制度開始後、これまでに対象として削減された病床数と併せて聞く。</p> <p>イ 地域医療構想は新興感染症の拡大を勘案しておらず、同構想に基づく補助金で病床削減を誘導することは、一旦凍結すべきと考えるがどうか。</p> | <p style="text-align: center;">知 事</p> <p>健康福祉部長 商工労働部長 農林水産部長</p> |

この質疑要旨は12月9日午後3時30分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No.3

| 質 疑 要 旨 | 要 答 弁 者 |
|--|----------------------------|
| <p>5 金沢市の水力発電施設に関する河川法の許可について</p> <p>(1) 平成20年に金沢市に提出を求めた是正計画書を受理した形跡がないのであれば、法的な手続きに不備があったとされても仕方がないのではないか。</p> <p>(2) 県が許可した工作物と現状が異なるものが、法的根拠がないままの状態です約十数年間経過したということにならないのか。</p> | <p>知 事 土 木 部 長</p> |
| <p>6 森林環境税の延長について</p> <p>森林整備には、国や県の一般会計における林業予算の拡充や、安定的な財源としての地方交付税の拡充こそが必要と考えるがどうか。</p> | <p>知 事 農 林 水 産 部 長</p> |
| <p>7 加賀能登格差の是正について</p> <p>のと鉄道穴水・輪島間、穴水・蛸島間は、存続の努力を行ってれば、観光列車としての活用を含め、能登地域の暮らしや経済を支え、新たな能登地方の魅力を作り出すことができたのではないか。</p> | <p>知 事 企 画 振 興 部 長</p> |

この質疑要旨は12月9日午後3時30分に取りまとめたものです。